

館蔵品展

柿本人麻呂

KAKINOMOTONO
HITOMARU

—万葉歌人から歌聖へ—

秋山の
黄葉を茂み 迷ひぬる

妹を求めむ 山道知らずも

2025

5.10(土) → 6.29(日)

【開館時間】 10:00 ~ 17:30 (入館は17:00まで)
【休館日】 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌平日)
【観覧料】 一般 600 (480) 円、高校・大学生 500 (400) 円、
小・中学生 300 (240) 円
※① 内は20名以上の団体割引。
※園内の小・中学生、高校生、18歳未満は無料。
※園内の65歳以上は平日無料、土日は一般料金。
その他割引は万葉文化館までお問い合わせください。

【主催】 奈良県立万葉文化館

左上：西田健高《秋山迷ひぬる》 右下：《三十六歌仙色紙帖》部分



奈良県立万葉文化館



柿本人麻呂

—万葉歌人から歌聖へ—



柿本人麻呂
『万葉集』巻八

「万葉集」を代表する歌人のひとりである柿本人麻呂。持統・文武天皇の時代に活躍し、「万葉集」には皇族をたたえる歌や死を悼む歌などを多く残しています。平安時代には「歌聖」と称され、山部赤人とともに三十六歌仙のひとりとして尊崇を集め、和歌の上達を願っておこなわれる儀式「人麻呂影供（柿本影供）」に人麻呂の肖像が掛けられるようになりました。このように、人麻呂は和歌史上にとまらず大きな役割を果たした歌人としていますが、歴史書には登場せず、その生涯は謎に包まれています。



上田豊也《月の船》



平松礼二《第一初夢》

人麻呂の歌をモチーフに描かれた日本画



大芥親風《柿本ノ人言古野瀬ノ言の歌》
〔「万葉集」巻八〕



『万葉集』の写本



描かれた人麻呂

法隆寺蔵《柿本人麻呂像》

関連イベント

◇記念講演会「柿本人麻呂とワニ氏」

講師 千田 稔 氏（奈良県立図書館情報館館長）
日時 6月8日（日）14:00～15:30
（開場 13:30～）
定員 150名
場所 奈良県立万葉文化館 企画展示室

参加無料
申込不要

◇学芸員によるギャラリートーク

日時 5月11日（日）14:00～（各回30分程度）
5月21日（水）15:40～
6月18日（水）15:40～
場所 奈良県立万葉文化館 日本画展示室

参加無料
申込不要

◇絵双六をつくろう！ \三十六歌仙雙絵\の展示にちなんで開催！

絵を描いたり、折り紙やシールを貼ったりして、自分だけのオリジナルすごろくを作ってみよう！
日時 5月25日（日）13:30～15:00頃
6月1日（日）13:30～15:00頃
定員 各回10名程度 ※定員になり次第で締め切ります。
場所 奈良県立万葉文化館 万葉図書・情報室

参加無料
申込不要



一猛将（歌川）芳虎《三十六歌仙雙絵》

大塚英樹氏「日本文化の発展」より

資料 大塚英樹氏著『日本文化の発展』より（柿本人麻呂）



「万葉集」詳細は
こちらから



Facebook

【交通案内】

※駐車場に限りがあるため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。
●近鉄橿原駅西口または橿原駅より
周遊バス（かみバス）乗車（約20分）→万葉文化館西の下車で
奈良交通バス案内 お客様サービスセンター TEL: 0742-20-3100
●近鉄橿原駅西口よりタクシー（約10分）



奈良県立万葉文化館

〒634-0103 奈良県高市郡明日香村飛鳥10
TEL: 0744-54-1850 FAX: 0744-54-1852 HP: <http://www.manyo.jp>

